

【 授 業 計 画 】

(工業専門課程一級自動車専攻科) 令和5年度															
No	授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	授業方法			場所		教員		企業 等 と の 連 携	実 務 経 験 の あ る 教 員 に よ る 授 業	内 シ ラ バ ス 添 付	授 業 時 数
					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任				
1	自動車工学①	自動車の新技術について、構造・作動・制御について学ぶ	1 ①	57	○			○		○			○	☆	57
2	自動車工学②	自動車の新技術について、構造・作動・制御について学ぶ	1 ②	33	○			○		○			○		
3	自動車一般	電子・電気回路について学ぶとともに電気回路御故障探究について学ぶ	1 ①	18	○			○		○			○	☆	18
4	整備技術①	電子制御の構造・機能・点検について学ぶ	1 ①	61	○			○		○			○		
5	整備技術②	電子制御の構造・機能・点検について学ぶ	1 ②	82	○			○		○			○		
6	整備技術③	電子制御の構造・機能・点検について学ぶ	1 ③	25	○			○		○			○		
7	総合診断	自動車整備における、お客様対応、CSについて学ぶ	1 ②	14	○			○		○			○		
8	環境・安全①	自動車を取り巻く環境問題や、整備作業、工場管理における安全環境について学ぶ	1 ①	20	○			○		○			○		
9	環境・安全②	自動車を取り巻く環境問題や、整備作業、工場管理における安全環境について学ぶ	1 ②	14	○			○		○			○		
10	機器取扱	整備機器の種類使用方法の習得 特にサーキットテスターにおける電気回路測定技術について学ぶ	1 ①	18	○			○		○			○		
11	法規	道路運送車両法の保安基準、自動車Nox・PM法について学ぶ	1 ③	12	○			○		○			○		

【 授 業 計 画 】

(工業専門課程一級自動車専攻科) 令和5年度															
No	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員による授業	内シラバス添付	授業時数
					講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任				
12	自動車検査	自動車点検基準や検査員としての検査基準について学ぶ	1 ③	6	○			○		○			○		
13	職場教養①	工場管理、工場経営等について学ぶ	1 通年	20	○			○		○		○	○		
14	基本作業①	各装置の構造・機能点検方法について実車にて体得するとともに、安全に効率よく作業ができるようにする	1 ①	64				○	○	○			○		
15	工作作業	工作作業 各工作機器の取扱	1 ①	21				○	○	○			○		
16	基本作業②	車検整備を軸に、自動車の総合診断の実施。検査員としての自動車検査	1 ①	108				○	○	○			○	☆	108
17	整備①	受付からご用命事項に沿った作業の流れを実作業を通して実施。 この中で、工程管理を実施	1 ②	72				○	○	○			○		
18	整備②	整備完成車両における引き渡し（整備説明） 整備後のフォローアップ	1 ②	86				○	○	○			○		
19	新機構①	エンジンセクションの新技术について実施を使用して点検及び構造・機能を確認する	1 ①	36				○	○	○		○	○		
20	新機構②	シャシセクションの新技术について実施を使用して点検及び構造・機能を確認する	1 ②	36				○	○	○			○		
21	故障探究①	エンジンセクションの高度故障診断の実施 各種点検機器の使用	1 ② ③	115				○	○	○		○	○		
22	故障探究②	シャシセクションの高度故障診断の実施 各種点検機器の使用	1 ③	36				○	○	○			○		
23	故障探究③	シャシセクションの高度故障診断の実施 各種点検機器の使用	1 ③	36				○	○	○			○		
24	故障探究④	振動・騒音についての高度故障診断の実施 各種点検機器の使用	1 ③	36				○	○	○			○		

【 授 業 計 画 】

(工業専門課程一級自動車専攻科) 令和5年度															
No	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員による授業	内シラバス添付	授業時数
					講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任				
25	応用計測	オシロスコープ、外部診断機等の測定技術を実施において身につける	1 ②	74			○	○		○			○		
26	職場教養②	接客・応酬話法等について学ぶ	2 通年	20	○			○		○					
27	実務実習	実際の整備現場にて、整備業務について学ぶ	2 ①	240			○	○		○			○		
28	整備実習①	実務実習にて習得した内容を復習、改善をし整備実務・技術を向上させる	2 ① ②	241			○	○		○			○	○	
29	整備実習②	実務実習にて習得した内容を復習、改善をし整備実務・技術を向上させる	2 ②	120			○	○		○			○		
30	応用実習①	実務実習にて習得した内容を復習、改善をし診断技術を向上させる	2 ②	168			○	○		○			○	○	
31	応用実習②	実務実習にて習得した内容を復習、改善をし診断技術を向上させる	2 ②	72			○	○		○			○		
32	総合実習①	実務実習にて習得した内容を復習、改善をしフロント業務及び実務技術を向上させる	2 ②	72			○	○		○			○		
33	総合実習②	実務実習にて習得した内容を復習、改善をしフロント業務及び実務技術を向上させる	2 ③	167			○	○		○			○		

2200

3 183

修業年限2年 33科目 2200単位時間

実務経験のある教員による授業 32科目2180単位時間

シラバス添付 3科目 183単位時間

必須科目すべて履修完了、すべての試験合格が課程修了の条件。課程修了者に対し進級・卒業認定とする。